

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

脳神経外科領域の研修教材である Primary Neurosurgical Life Support (PNLS) の改定に関する研究

1. 研究の対象および研究対象期間

Primary Neurosurgical Life Support (以下 PNLS) とは、当初脳神経外科救急初期診療に対する教育教材として、2008年日本脳神経外科救急学会が開発した。内容は、脳神経外科領域の初療・救命処置に対する教育コースであり、その対象は脳神経外科の救急診療に携わるすべてのスタッフとして脳神経外科救急全般にわたり学ぶ (off-the-job training) ことを目的としている。コロナ禍の環境で開催が難しくなり、以後集合型対面形式での研修の開催は難しくなった。今回、PNLS の今後を考え、現状の問題点を検討し、研修目的および内容を再考し刷新するための情報を検討することが研究目的である。

2. 研究目的・方法

第30回日本脳神経外科救急学会期間中の2025年2月6日に行われたPNLS委員会の議事録よりKJ法により問題点となりうるkey wordsを抽出した。各項目から問題点を整理し、2008年から開催されたセミナー、講習会の内容・試験結果、アンケート結果をもとに改訂版の内容を検討する。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- 1) 日本脳神経外科救急学会でのPNLS委員会の議事録
- 2) 過去開催されたPNLSの研修内容、参加人数、職種、アンケート結果
- 3) 過去に開催された研修会、出版物作成の経費

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者 昭和医科大学江東豊洲病院脳神経外科 池田 尚人

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学昭和大学江東豊洲病院脳神経外科

氏名：池田 尚人

住所：東京都江東区豊洲 5-1-38

電話番号： 03-6204-6978、03-6204-6207